

## 子どもたちの「知」の育成を支援する、新たな教育ソリューション

シャープシステムプロダクト株式会社

<http://www.sharp-ssp.co.jp/edu/>

キーワード：電子黒板、手書き学習端末、個別学習、協働学習

### 1. はじめに

電子黒板、手書き学習端末等の教育用ICT機器と新しい教育ソリューションとの連携で、授業での学習効果の更なる向上と、21世紀を生きる子どもたちの「知」の育成を支援するシステムをご紹介します。

### 2. 電子黒板「BIG PAD」

タッチパネル一体型設計の液晶タッチディスプレイ「BIG PAD」は、従来の黒板に近い自然な書き味を実現し、簡易な操作でポイントを明確にした分かりやすい授業を実施できます。(写真1)



写真1

#### (1) 豊富なサイズラインナップ

教室の規模に合わせた80v型・70v型・60v型のディスプレイで、教室の後ろからでもはっきりと見ることができます。

#### (2) 手軽に活用できる簡易な操作性

タッチパネル一体型設計により、書き込み時のペン先のズレを軽減。なめらかな書き味の実現と、授業で使いやすいペンソフトを搭載し、従来の黒板を使う様に操作することができます。

#### (3) 学習支援システムとの連携による学習効果向上

以下にご紹介する学習支援システムと連携することで、電子黒板に書き込んだ内容を子どもたちのタブレット端末に送信したり、子どもたちがタブレット端末で回答した結果を電子黒板上で発表することが可能になります。電子黒板を使ったインタラクティブな授業で、子どもたちの学習意欲と学習効果を向上させることができます。

### 3. 手書き学習端末

紙のノートの様にペンを使って細かい文字を書き込める10.1型液晶端末は、学習資料の閲覧に加え、教材に手書きでポイントや回答を書き込むことができます。画面に手をついてもペン先だけを認識する「お手つき防止機能」や手書き入力文字認識機能を搭載し、教育シーンでの活用の幅を広げます。(写真2)



写真2

### 4. スタディシリーズ

スタディシリーズは、「子どもたち一人ひとりの能力や特性に応じた学び」と、「子どもたち同士が教え合い学びあう協働的な学び」を通じ、確かな学力と情報活用能力を身に付け、「21世紀を生きる力」を育てます。

#### (1) 個別学習システム「インタラクティブスタディ」

「インタラクティブスタディ」は、子どもたち一人



図1

ひとりの理解度に応じ、その子どもにあった学習を進めることができるシステムです。授業中、先生がPC画面の学習履歴より個別指導を必要としている子どもを把握でき、その子どもに対して効果的な指導をすることで、基礎基本の完全習得と主体的な学習活動を支援します。(図1)

#### (2) 協働学習支援ツール「スタディノート」

「スタディノート」は、デジタルノートに自分の考えや意見をまとめ、クラス全体に発表したり、協働でポスター等を作成することができます。子どもたち同士や他の人との学び合いを通じて考えを広げ、深める学習を支援します。(図2)



図2

### 5. ニンテンドーDS 教室™

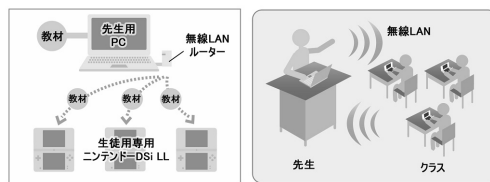


図3

「ニンテンドーDS 教室」は、子どもたちが使う専用ニンテンドーDSi LL™と、先生が使うPCを無線LANで接続し、子どもたちの理解度状況をリアルタイムに把握することができる学習システムです(図3)。「テスト」「練習問題」による基礎基本の定着、また手書き入力を活かした「手書きボード」「カメラボード」による思考力の育成等、授業の様々なシーンで活用できます(写真3・図4)。教材を自作することも可能で、端末操作面での優れた親和性と携帯性により、普通教室でも手軽にアクティブな授業を実施できます。



写真3

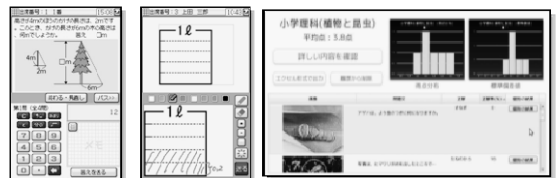


図4

※ニンテンドーDS・ニンテンドーDS 教室は任天堂の登録商標または商標です。